

第1回

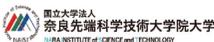
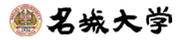
# C-DAM CONFERENCE

異分野融合による先端医療技術の社会実装をめざして

2024. **12.10** [火]

**13:40-18:45**  
受付時間 12:00-

会場 ▶ ウィンクあいち  
5階 小ホール2



主催：先端医療開発コンソーシアム (Consortium for Development of Advanced Medicine)

共催：藤田医科大学 橋渡し研究統括本部

# 革新的医療技術の創出におけるアカデミアの役割 — 橋渡し研究推進への期待 —

最近のオミックス研究などの医学・生理学、またAIなど情報工学の進展により様々な革新的な医療技術が開発され、臨床の現場にもたらされる時代となってきた。これら新規な技術の多くはアカデミアに源泉を有しており、その創出・実用化においてアカデミアは大きな役割を担っている。ここでは、従来の医学・薬学に留まらず理工学や農学など様々な分野の融合によるシーズや、臨床のニーズに基づくシーズの創出が必要であり、またそれらを適切に発掘・育成して実用化を目指す橋渡し研究を一貫して支援する充実した体制が求められる。本講演では新時代に求められる新規な医療技術の創出と実用化に対するアカデミアの役割と期待について述べる。



国立大学法人 山梨大学  
副学長  
研究推進・社会連携機構 副機構長  
岩崎 甫 先生

1973年9月 東京大学医学部医学科卒業 付属病院第2外科入局

1983年4月 山梨医科大学医学部 第2外科

1993年4月 ヘキスト・ジャパン(株) 臨床開発本部

2005年1月 グラクソ・スミスクライン(株) 開発本部・本部長

2011年9月 山梨大学医学工学総合研究部 臨床研究開発学講座 特任教授

2015年4月 AMED 革新的医療技術創出拠点事業 PO/PD

2020年4月 AMED 医薬品プロジェクト PD

2023年4月 山梨大学 副学長/研究推進・社会連携機構 副機構長

# プログラム

## 第1回 C-DAMカンファレンス

会場/5階 小ホール2

13:40～13:50	開会の辞	藤田医科大学 学長 湯澤 由紀夫
13:50～14:20	基調講演	座長 藤田医科大学 橋渡し研究シーズ探索センター長 佐谷 秀行
		演者 山梨大学 副学長 岩崎 甫
□頭発表～第1部～		座長 藤田医科大学 産官学連携推進センター長 齋藤 邦明
14:20～14:35	藤田医科大学	演者 橋渡し研究シーズ探索センター長 佐谷 秀行
14:35～14:50	岐阜薬科大学	演者 研究企画URA室 教授 七條 通孝
14:50～15:05	愛知学院大学	演者 薬学部薬品分析学講座 教授 古野 忠秀
15:05～15:20	摂南大学	演者 副学長 佐久間 信至
15:20～16:00 ポスターセッション・コーヒープレイク		
□頭発表～第2部～		座長 名古屋工業大学 参与・教授 産学官金連携機構長 江龍 修
16:00～16:15	名城大学	演者 薬学部 教授 平松 正行
16:15～16:30	千葉工業大学	演者 教学センター 学務グループ長 軽部 伸吾
16:30～16:45	名古屋工業大学	演者 参与・教授 産学官金連携機構長 江龍 修
16:45～17:00	奈良先端科学技術大学院大学	演者 メディルクス研究センター長 細川 陽一郎
17:00～17:15	藤田拠点紹介、 令和7年度藤田支援課題公募について	藤田医科大学 研究推進本部長 岩田 仲生
17:15～17:25	閉会の辞	

## 意見交換会(懇親会)

会場/9階 大会議室(901)

17:45～18:45 意見交換会(懇親会)  
(予定)

# ポスター演題番号

演題番号	演者	所属機関 所属部署	演題
1	笹井 紀明	奈良先端科学技術大学院大学 バイオサイエンス領域	グリオーシス抑制とグルコース代謝系改善の安定的な制御による、難治性眼疾患の新規治療法
2	南澤 麿優寛	千葉工業大学 大学院先進工学研究科 生命科学専攻、 先進工学部 教育センター	腸内細菌叢を介する尿素回路-ポリアミン代謝経路を標的としたAlzheimer's病の新規治療法の開発
3	田原 耕平	岐阜薬科大学 製剤学研究室	高分子ナノファイバーを活用した創剤・DDS開発
4	岩井 愛弥、野呂 文音、 粟田 凌矢、佐伯 壮一	名城大学 理工学研究科メカトロニクス工学専攻	組織培養検査装置とロボット支援術中診断システムによる再生医療への取り組み
5	遠藤 智史	岐阜薬科大学 生化学	プロテアソーム機能代償機構を標的とした新規抗がん剤の開発
6	安池 修之	愛知学院大学 薬学部	新規一置換ピリドイミダゾインキノリニウムの合成と細胞染色への応用
7	佐久間 信至、 八木 晴也	摂南大学 薬学部	膜透過ペプチド固定化高分子を用いたバイオ医薬の粘膜投与型製剤の開発
8	國澤 和生	藤田医科大学 大学院医療科学研究科 レギュラトリーサイエンス分野	多発性硬化症を中心とした脱髄性疾患に対する創薬開発
9	安永 峻也、山本 浩充、 市川 秀喜、山口 明啓、 福岡 隆夫	愛知学院大学 薬学部 製剤学講座	乾式微粒子コーティング技術開発とトレーサビリティを備えた製剤設計
10	芳本 玲	摂南大学 農学部	マウスで見つかった天然の解毒剤は、遺伝性疾患を治療するヒントになりうる
11	山村 初雄	名古屋工業大学 大学院工学研究科	薬剤耐性病原菌感染症治療薬を目指した新規抗菌物質研究
12	笹川 清隆	奈良先端科学技術大学院大学 メディックス研究センター	生体埋植型イメージングデバイスの高機能化
13	上村 知也	名古屋工業大学 工学研究科電気・機械工学類	2足・4足ロボットの歩行・走行動力学解析とその応用
14	仙場 淳彦、 石川 伸孝	名城大学 理工学部交通機械工学科	複合材製バイポーラ凝固止血器の研究
15	ヤリクン ヤシャイラ	奈良先端科学技術大学院大学 物質創成科学領域	細胞の形態と内部状態を統合的に計測する知能インピーダンス計測システムの実現
16	武藤 淳	藤田医科大学 医学部 脳神経外科学	ロボット支援による脳神経外科手術の革新
17	根本 直樹	千葉工業大学 先進工学部	ポリアミン代謝に関わる転写制御因子によるDNA認識機構の研究
18	佐谷 秀行、笠間 隆志、 山崎 晃、大原 健太郎、 守口 由紀子	藤田医科大学 橋渡し研究シーズ探索センター	令和7年度藤田支援課題公募について

## ポスター掲示場所

